

「京都やましろ茶いくるライン」整備事業

(山城管内：京田辺市、宇治田原町、和東町、精華町)

京都府では、府南部の宇治茶のふるさとを舞台とした地域おこしの取り組み「お茶の京都」により、エリア全体を一つの観光スポットとして観光振興、地域振興を推進しています。

「お茶」の歴史に深く関わる拠点が「日本茶 800年の歴史散歩」として日本遺産に認定されたことから、その拠点等を自転車で周遊するルート（京都やましろ茶いくるライン）を設定し、府と市町村共同で整備に取り組んでいます。

平成29年度は、誘導ラインや案内看板等を整備します。

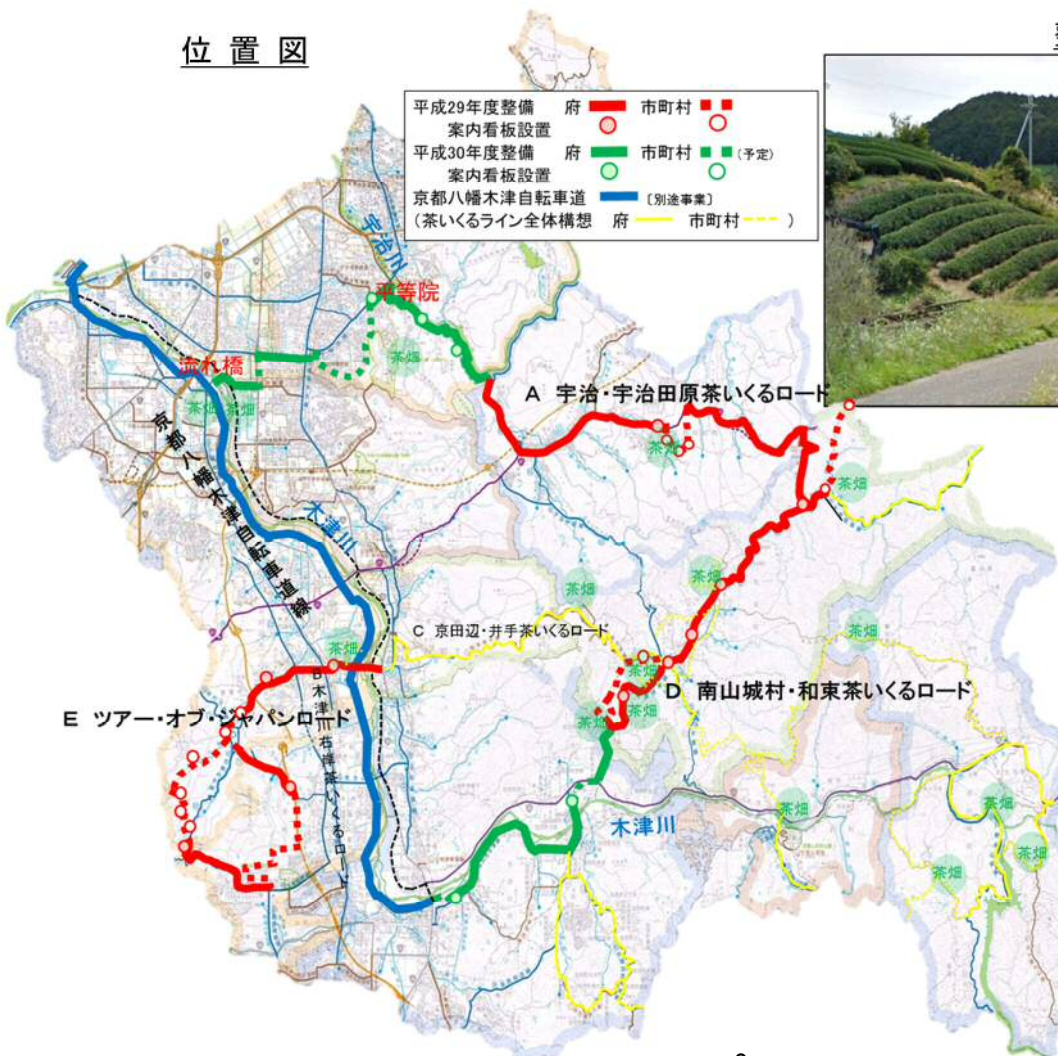
◎事業概要

全体計画	H29計画
事業期間：H28～H30 事業延長：約60km（府管理道路分） （宇治・宇治田原茶いくるロード 南山城村・和東茶いくるロード ツアー・オブ・ジャパンロード） 総事業費：約1.2億円	事業延長：約40km（府管理道路分） 事業概要：誘導ライン、案内看板整備、舗装補修 事業費：0.84億円

◎事業効果

○日本遺産として認定された拠点をサイクリングコースとして結ぶことにより、「お茶」に関わる歴史・文化や背景などの魅力を広く周知し、山城地域の広域的な観光振興、地域の活性化を図ります。

位置図



整備イメージ

